

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第8週(2月20日～2月26日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ 1	532	4.67	19.73	↓	12	ヘルパンギーナ	2	0.03	0.08	
2	RSウイルス感染症	31	0.44	-	↗	13	麻疹 2	0	-	0.05	
3	咽頭結膜熱	10	0.14	0.16	↓	14	流行性耳下腺炎	140	1.97	1.00	↔
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	138	1.94	1.15	↗	15	急性出血性結膜炎	0	-	0.01	
5	感染性胃腸炎	958	13.49	13.10	↔	16	流行性角結膜炎	25	1.32	1.17	↔
6	水痘	173	2.44	2.08	↔	17	細菌性髄膜炎	0	-	0.02	
7	手足口病	5	0.07	0.13		18	無菌性髄膜炎	2	0.10	0.04	
8	伝染性紅斑	10	0.14	0.20	↓	19	マイコプラズマ肺炎	0	-	0.22	
9	突発性発しん	47	0.66	0.74	↗	20	クラミジア肺炎 3	0	-	0.00	
10	百日咳	0	-	0.01		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	0	-	0.05		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り) 報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。					

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	↔
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

インフルエンザ

急減(1,108件 532件)

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|----------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 細菌性赤痢 1件 |
| 三類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 3件 |
| 四類感染症 | 発生なし |
| 五類感染症(全数) | 発生なし |